

普通科応用文理コース 1年

キャリア教育プログラムがスタートしました

応用文理コースの最大の特徴は、2年生から8つの専門分野に分かれて学習することです。その選択や将来の進路選択が主体的にできるように、自分の適性や興味の方向性を探すきっかけ作りとして、JTBと連携し外部講師をお迎えして、今年度からキャリア教育プログラムを実施します。

6月10日(木)～12日(金)の学力強化合宿からプログラムがスタートしました。導入として、スポーツメンタルコーチである辻岡拓也先生による「コミュニケーションワークショップ」を行いました。生徒のアンケートをもとに、同じような好みを持った生徒同士が数名のグループを作り、様々な方法でコミュニケーションをとる体験をし、「他者との対話への抵抗感のハードルを下げる」「聴き方、伝え方などのコミュニケーション」「他者に興味を持ち、自分を表現すること」や「自分を知り、他者を認めることで、安心安全な場が形成できることに気づく」ことなどを学びました。

次に人材育成プログラム cyboze の田村悠揮先生による「チームワーク体験プログラム」では、チームに分かれ、テーマに沿った動画の撮影や発表などを通して、社会人基礎力の一つである「チームで働く力」を理解し、体感することができました。チーム作業のため、楽しいだけではなく、失敗やつまずきを乗り越える喜びを経験できました。

今後さらに段階的なキャリア教育プログラムで人間力を養っていく予定です。



辻岡拓也先生によるコミュニケーションワークショップ



田村悠揮先生によるチームワーク体験プログラム